

第4回市民参加推進委員会 会議録（概要）

- 1 日 時 平成28年8月22日（月）午前10時～正午
- 2 場 所 流山市役所第2庁舎305会議室
- 3 出席委員 井原委員長、吉永副委員長、秋山委員、今村委員、
上平委員、国府田委員、野路委員、森委員、
山中委員、和田委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 須郷コミュニティ課長、斉藤コミュニティ課長補佐、
竹之内コミュニティ課長補佐、渡邊主事
- 7 傍聴人 1名
- 8 協議事項
（1）評価シートのまとめについて
（2）その他
- 9 協議内容 別紙のとおり

(1) 評価シートのまとめについて

事業評価シートについて

市民参加条例対象15事業分の評価シートのうち、「⑤当該事業の評価について」について、協議が行われ、主な意見は次のとおり。

- ・大学の成績表のGPAのように、記号評価を点数化し、その平均点を記号評価に置き換えてはどうか。
- ・点数化せずに、委員皆の協議によって決定すべきである。
- ・「⑤当該事業の評価について」を決める上で、「④改善点について」も見る必要がある。
- ・委員会としての意見のフォントを大きくして目立たせ、「各委員からの意見」のフォントを小さくする。なお、他の評価項目については、次回の委員会に協議することとなった。

(2) 答申について

答申について次のとおり各委員から意見等が出た。

主な論点は「手法の見直し」「手法の組み合わせ」について

- ・パブリックコメントを実施している、という情報を市民はどのような方法で知ったかを担当部署は把握する必要がある。なお、参加した市民を対象にアンケートを取れば、どの周知方法が効果的であるかがわかる。
- ・パブリックコメントを出すにあたっての情報が少ないため、意見交換会後のパブリックコメントのほうが意見を出しやすい。
- ・パブリックコメントを有効にするためには、スケジュール等の問題以前に、行政用語を使わない等の表記の仕方を市民目線にすることが大切である。
- ・市民参加をアピールする期間「市民参加PR週間」を設けても良いのではないか。
- ・公民館等に置いてある「ご意見募集中」のラックが目立たないため、目安箱等の設置が有効ではないか。
- ・パブリックコメントで意見を出した人には、市から受領確認メー

ルを送付してほしい。

(3) その他

- ・事務局より答申(案)については、次回の推進委員会で協議する。
なお、修正等があれば、9月1日(木)までに事務局に提出することとする。
- ・第5回市民参加推進委員会の開催は9月5日(月)午後2時から303会議室とする。
- ・審議内容は、建議に対する答申(案)についてとする。

井原委員長

以上で会議を終了する。